

## 毎日新聞(毎日.jp)と産経新聞(MSN 産経ニュース)の新ニュースサイト、ともに利用者が大幅増 ～ネットレイティングス、2007年10月の月間インターネット利用動向調査結果を発表～

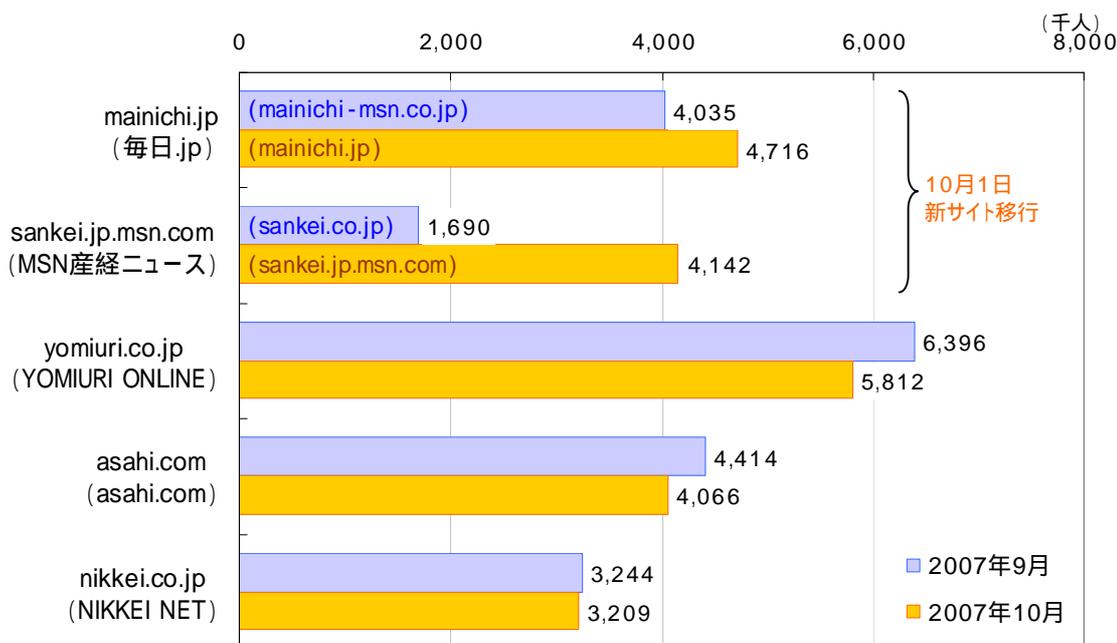
ネットレイティングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:萩原雅之)は、2007年10月のインターネット利用動向に関する結果をまとめました。

それによると、新しいニュース・情報サイトとしてスタートした毎日新聞の「毎日.jp」と、MSNと産経新聞が共同で提供する「MSN 産経ニュース」が、いずれも前身となる旧ニュースサイトを大きく上回る利用者を集めたことが明らかになりました。また、両サイトへ誘導する直前の参照サイトも、大きな変化が見られました。

毎日新聞とマイクロソフト社が9月まで共同で運用していた「MSN 毎日インタラクティブ」は、提携解消により、毎日新聞単独で運用する新しい総合情報サイト「毎日.jp」として10月1日よりスタート。同時に、産経新聞がマイクロソフト社と提携し、単独運営していた「Sankei Web」を「MSN 産経ニュース」として共同提供しています。

10月の「毎日.jp」の家庭のPCによる利用者は472万人で、9月の「MSN 毎日インタラクティブ」の利用者404万人と比較し約17%の増加となりました。また、「MSN 産経ニュース」は414万人で、9月の「Sankei Web」の利用者169万人から約2.4倍に増えました。一方、読売新聞「Yomiuri Online」、朝日新聞「asahi.com」、日本経済新聞「NIKKEI NET」はいずれも前月比で利用者数は減少または横ばい傾向でした。(図表1)

図表1 新聞社系ニュース・報道サイトの利用者数  
(2007年9月と10月の比較、NetView 家庭のPCによるアクセス)



提携関係の変化によって、両サイトへトラフィックを誘導する直前参照サイトも大きく変化しました。

10月の「毎日jp」利用者のうち、Yahoo!ニュースのリンクから訪問者比率は72%にもものぼっています。9月の「MSN 毎日インタラクティブ」は半数以上がMSN Japanからの利用だったため、提携解消により利用者の減少も予想されましたが、Yahoo!ニュースからの誘導が強化されたことにより、MSNとの提携時を上回る訪問者を集めることに成功しています。「MSN産経ニュース」の場合は、あらたにMSN Japanの集客力が加わることで、有力な直前参照サイトのなかった「Sankei Web」をはるかに上回るアクセスを集めることになりました。(図表2)

また、9月の「MSN 毎日インタラクティブ」と、10月の「MSN産経ニュース」は利用者数がほぼ同水準であるだけでなく、MSN Japanの直前参照者比率も56.5%で同じでした。これは、MSN Japan利用者はニュースの提供元が変わっても、ニュース閲覧行動にはほとんど変化のなかったことを示しています。

**図表2 毎日新聞、産経新聞関連ニュースサイトの直前参照サイト(利用者比率上位3サイト)**  
(2007年9月と10月の比較、家庭のPCによるアクセス)

### 毎日新聞のニュースサイト

月	直前参照サイト	順位	URL	サービス	比率
9月	www.mainichi - msn.co.jp (MSN毎日インタラクティブ)	1	jp.msn.com	MSN Japan	56.5%
		2	dailynews.yahoo.co.jp	Yahoo!ニュース	9.0%
		3	search.yahoo.co.jp	Yahoo!検索	6.5%
10月	www.mainichi.jp (毎日jp)	1	headlines.yahoo.co.jp	Yahoo!ニュース	72.2%
		2	dailynews.yahoo.co.jp	Yahoo!ニュース	9.8%
		3	www.mainichi - msn.co.jp	(旧「MSN毎日」)	4.8%

### 産経新聞のニュースサイト

月	直前参照サイト	順位	URL	サービス	比率
9月	www.sankei.co.jp (Sankei Web)	1	dailynews.yahoo.co.jp	Yahoo!ニュース	19.9%
		2	www.google.co.jp	Google	9.3%
		3	search.yahoo.co.jp	Yahoo!検索	8.9%
10月	sankei.jp.msn.com (MSN産経ニュース)	1	jp.msn.com	MSN Japan	56.5%
		2	dailynews.yahoo.co.jp	Yahoo!ニュース	11.3%
		3	today.jp.msn.com	MSN Japan	7.1%

弊社代表取締役社長兼チーフアナリストの萩原雅之は「今回の結果をみる限り、毎日新聞社とヤフー、産経新聞社とマイクロソフトとの協力・連携は順調な出だしとなりました。毎日新聞は単なるニュースサイトからエンターテインメントやライフスタイルもカバーする総合情報サイトへの転換、産経新聞は「ウェブ・パーフェクト」というスローガンで新聞紙面と一体化した編集を方針としてかかげる一方、同じ10月1日には読売新聞、朝日新聞、日本経済新聞3社による新ポータルサイト構想も発表されました。新聞社のウェブ戦略も、差別化や多様化が進んでいるようです。」と述べています。

### 【インターネット利用動向調査に関して】

インターネット利用動向調査は、Nielsen//NetRatings が契約顧客に対して提供しているインターネット利用動向情報サービス(NetView AMS)のデータを基にしており、毎週、毎月ウェブサイトのユニーク・オーディエンス(当該期間

に1回以上、そのプロパティやドメインのサイトを訪問/視聴したとされる、同一人物の重複を除いた推計利用個人数)などをレポートしています。日本における Nielsen//NetRatings の調査パネルは、株式会社ビデオリサーチインタラクティブ社との共同運営パネル事務局である「ビデオリサーチインタラクティブ・ネットレイティングス事務局」にて募集・運営されており、日本全国の一般家庭及び職場を対象にRDD方式(電話による無作為抽出方式)で選出した統計的代表性のある調査パネルです。NetView AMS は、この調査パネルからリアルタイムで収集したインターネットの利用データと利用者の属性データを集計しています。

## 【ネットレイティングス株式会社 会社概要】

ネットレイティングスは世界 100 カ国以上でビジネスのためのマーケティング情報を提供している Nielsen Company 傘下の Nielsen Online との合弁会社として 1999 年 5 月に設立されました。[インターネット視聴率情報 NetView AMS](#) の他、[オンライン広告統計 AdRelevance](#)、[アクセス解析サービス SiteCensus](#)、[携帯サイトのアクセス解析サービス SiteCensus@Mobile](#)、[全数インターネット視聴率 Market Intelligence](#) などの製品サービスと、それを基にしたカスタマイズデータ作成、各種リサーチと分析を通じ顧客のインターネットビジネスにおける重要な意思決定に貢献しています。その製品とサービスの信頼性と精度はインターネット・サイト運営企業、E コマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。Nielsen//NetRatings のサービス概要及びネットレイティングス株式会社の会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でご覧になれます。

Nielsen Company はオランダ(ハーレム)及び米国(ニューヨーク)に本拠を置く世界で最大のインフォメーションおよびメディア・カンパニーです。市場調査(エーシーニールセン)、メディア・インフォメーション(ニールセン・メディア・リサーチ)、業界紙(ビルボード、ハリウッド・リポーター、アドウィーク)、インターネット利用動向調査 Nielsen//NetRatings 及び Buzz マーケティングの世界的リーダーである Nielsen BuzzMetrics(ニールセン・オンライン)、モバイル領域のマーケティング情報(ニールセン・モバイル)やトレードショーなどの各業界で認められたブランドを多数所有しています。詳しい情報は、<http://www.nielsen.com/> でご覧になれます。

Nielsen Online は Nielsen Company の一部門としてインターネット利用動向調査(Nielsen//NetRatings)とインターネットの CGM 分析(Nielsen BuzzMetrics)を市場に提供しています。Nielsen Online はこの2つのサービスを通じてインターネットユーザーの実際の行動と思考・感性を分析し、インターネットビジネス及びマーケティング領域における意思決定に貢献しています。詳しい情報は、<http://www.nielsen-online.com/> でご覧になれます。

会社名: ネットレイティングス株式会社 英文社名: NetRatings Japan Inc.

本社所在地: 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-25-18 渋谷ガーデンフロント9階

資本金: 4億346万円

設立: 1999年5月

代表者: 代表取締役会長兼最高経営責任者 狩野 昌央(かのう まさひろ)

代表取締役社長兼最高執行責任者 萩原 雅之(はぎはら まさし)

主要株主 : Nielsen Company (U.S.A)、トランス・コスモス株式会社、株式会社電通ドットコム

# # #0

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 西村 総一郎・金井 道子

電話:(03)4363-4200

e-mail: [press@netratings.co.jp](mailto:press@netratings.co.jp)